

「みんな愛されている」 子どもたちと共に生きる 喜びと感謝を持って



原町聖愛保育園は、豊かな将来性を持つ子どもたちの健やかな成長を見守り、その人格を尊び、一人ひとりの平安と幸せを願うことを目的につくられた保育園です。子どもは人として尊ばれ、社会の一員として重んじられなければなりません。私たちは、創立以来のキリスト教の精神に基づいて養護と教育の一体的展開を図り、豊かな人間性を持った子どもとして育つよう保育しております。

集団保育の中で、正しい社会性と共に、他人を思いやる優しさや「やってみたい」という興味や探求心を持った子どもを育てるために、理念、環境、人材、積極性において、私たちは独自性を活かしつつ、質・量ともに良き保育者・保育園であることに努力を傾注しています。

保護者の方の悩みや不安も共感し、 共に考え、応援し続けます

子どもたちを取り巻く環境は、時代の流れに伴い急激に変化しています。社会環境の変化は、地域との繋がりの希薄化を招き、子育てへの不安感や負担感、そして育児の孤立化を招いている一因になっています。私たちは、子育てに関することはもちろんですが、保護者の方の様々な悩みや不安と一緒に受けとめ、解決策を見出していく大切な役割も担っています。保護者の方が安心してお子さんを預けられる場を提供すると共に、子どもの成長を通して、保護者の方と一緒に学び育ち合っている場所を目指します。



信頼関係を築き、
喜びや感動を
共有する

心身共にたくましく育てるための環境を

子どもは「遊ぶこと」で育ちます。遊びの中で様々なことを体験して学び、失敗したり、時にはケガをしながらたくましくなっていきます。そして困難と思うことに遭遇しても途中で投げ出さずに、考えたり、努力したりしながらやり通そうとすることで、生きる力を身に付けていきます。その生きる力を育むための物的・人的環境を整えています。



子どものあるがままを
受け入れ、一人ひとりの
可能性を引き出す

あたたかい
地域社会の創造に
貢献する

地域にとって身近な施設を目指します

職員一人ひとりが地域の社会資源の一員であることを意識し、保育園が子育て情報の発信源でありたいと思っています。地域の方々が気軽に足を運べて、ほっとしてもらえるような場所を目指し、さらに地域づくり・社会づくりに貢献していきます。



column

抱きしめることが、おうちの大切な役割です

子どもの頃に抱きしめられた記憶は、心の奥にずっと残って、心の力の礎石となります。そうしてその記憶は、優しさや思いやりの大切さを教えてくれたり、ひとりぼっちじゃないんだと思わせてくれたり、前を見て一歩を踏み出す原動力となって、大人になってまでも支えとなります。子どもをもっと抱きしめてあげてください。小さな心は、いつも手をのばしています。

